

2	法定	自主
	○	

産業廃棄物処理計画書

令和 8 年 5 月 1 日

殿



提出者

住 所

神奈川県川崎市高津区宇奈根764
溝口瀬谷レミコン株式会社

氏 名

代表取締役社長 塩見伊津夫

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

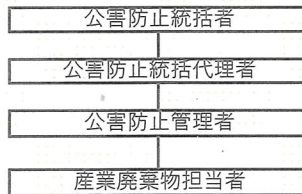
電話番号 044-844-1291

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	溝口瀬谷レミコン株式会社 瀬谷レミコン工場		自主管理事業登録番号 (2047)
事業場の所在地	神奈川県横浜市瀬谷区北町20番地7		TEL(連絡先): 045-921-6601
計画期間	令和 8 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日 (1 年間)		
当該事業場に関する事項			
① 事業の種類	E21-窯業・土石製品製造業 (具体的には)		生コンクリート
② 事業の規模	製造業	製造品出荷額	1,788 百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高	百万円
※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	医療機関	病床数	床
	その他の業種	売上高	百万円
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)		
③ 従業員数			
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	○汚泥⇒脱水・固化⇒破碎⇒再生資源化		
※ 産業廃棄物の種類ごとに記入			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



管理体制

①産業廃棄物の適正処理を確保する為関連する法令その他の規制を遵守すると共に行政の環境施策に協力する。

②発生した産業廃棄物は運搬から処分に至るまで確認し的確に管理する。

③処分量の削減に努める

④工場内の各部署と協力し廃棄物処理に関して対応する。

教育・講習

* 廃棄物処理法の改正に関する講習

* 多量排出事業者に係る廃棄物処理法の改正に関する講習

* 社外講習における社内講習

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令和 7 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類数	1	種類
	① 排出量	12,084.0	t
	* 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。		
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【(令和 8 年度)目標】		
	産業廃棄物の種類数	1	種類
	① 排出量	12,084.0	t
	* 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。		
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度(令和 7 年度)実績】			
	②+⑧ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和 8 年度)目標】			
	②+⑧ 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0	t	* 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度(令和 7 年度)実績】			
	⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	7,808.0	t	* 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和 8 年度)目標】			
	⑤ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0	t	* 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	7,808.0	t	* 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度(令和 7 年度)実績】			
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和 8 年度)目標】			
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0	t	* 種類ごとの本年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度(令和 7 年度)実績】			* 種類ごとの前年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑩ 全処理委託量	4,276.0	t	
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	t	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	4,276.0	t	
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0	t	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	
	(これまでに実施した取組)			

② 計画	【(令和 8 年度)目標】			* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑩ 全処理委託量	4,276.0	t	
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0	t	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	4,276.0	t	
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0	t	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	t	
	(今後実施する予定の取組)			
※ 事務処理欄				

産業廃棄物処理計画書

別紙一 括表

事業場名称：清口瀬谷シミコン株式会社 瀬谷シミコン工場

事業場名称: 蒲口瀬谷リミコン株式会社 瀬谷リミコン工場 (単位:ト)																					
2-1		法定		自主																	
		〇																			
		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	固形不燃物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	混合廃棄物その他
令和7年度実績	① 排出量		12,084.0																		12,084.0
	②+⑧ 自ら再生利用を行った量		0																		0
	⑤ 自ら熱回収を行った量		0																		0
	⑦ 自ら中間処理により減量した量		7,808.0																		7,808.0
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0																		0
	⑩ 全処理委託量		4,276.0																		4,276.0
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量		0																		0
	⑫ 再生利用業者への処理委託量		4,276.0																		4,276.0
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量		0																		0
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0																		0
令和8年度目標	① 当該事業場における排出量		12,084.0																		12,084.0
	※1 自社の他事業場からの搬入量																				
	② 自ら直接再生利用する量																				
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量																				
	④ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿		12,084.0																		12,084.0
	※2 自社の他事業場での処理量																				
	⑥ 自ら中間処理後の残さ量		4,276.0																		4,276.0
	⑦ 自ら中間処理により減量する量		7,808.0																		7,808.0
	a 自己処理																				
	⑧ 自ら中間処理後に再生利用する量																				
令和8年度目標	⑨ 自ら中間処理後に自ら埋立処分又は海洋投入処分する量																				
	※3 自ら中間処理後に自社の他事業場での処理量																				
	b 自ら中間処理後の処理委託量		4,276.0																		4,276.0
	b-1 中間処理委託量		4,276.0																		4,276.0
	再生利用前委託量		4,276.0																		4,276.0
	最終処分前委託量																				
	下水等放流前委託量																				
	b-2 最終処分委託量																				
	B 直接処理委託量																				
	令和8年度目標	B-1 中間処理委託量																			
再生利用前委託量																					
最終処分前委託量																					
下水等放流前委託量																					
B-2 最終処分委託量																					
⑩ 直接及び自ら中間処理後の処理委託量			4,276.0																		4,276.0
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量																					
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量			4,276.0																		4,276.0
⑬ ⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量																					
⑭ ⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																					

令和8年度目標

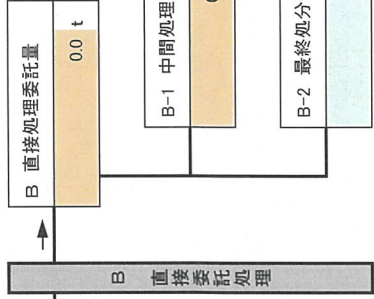
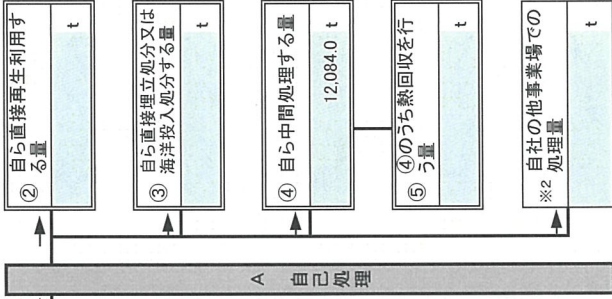
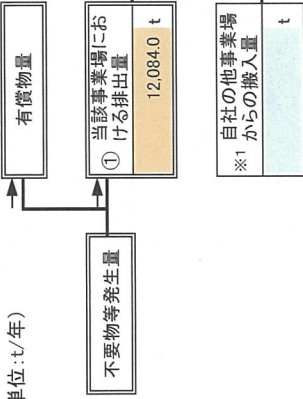
産業廃棄物処理計画書

別紙処理フロー

令和8年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

産業廃棄物の種類	イ、汚泥
フローに記載した産業廃棄物の種類ごとの1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。	

(単位: t/年)

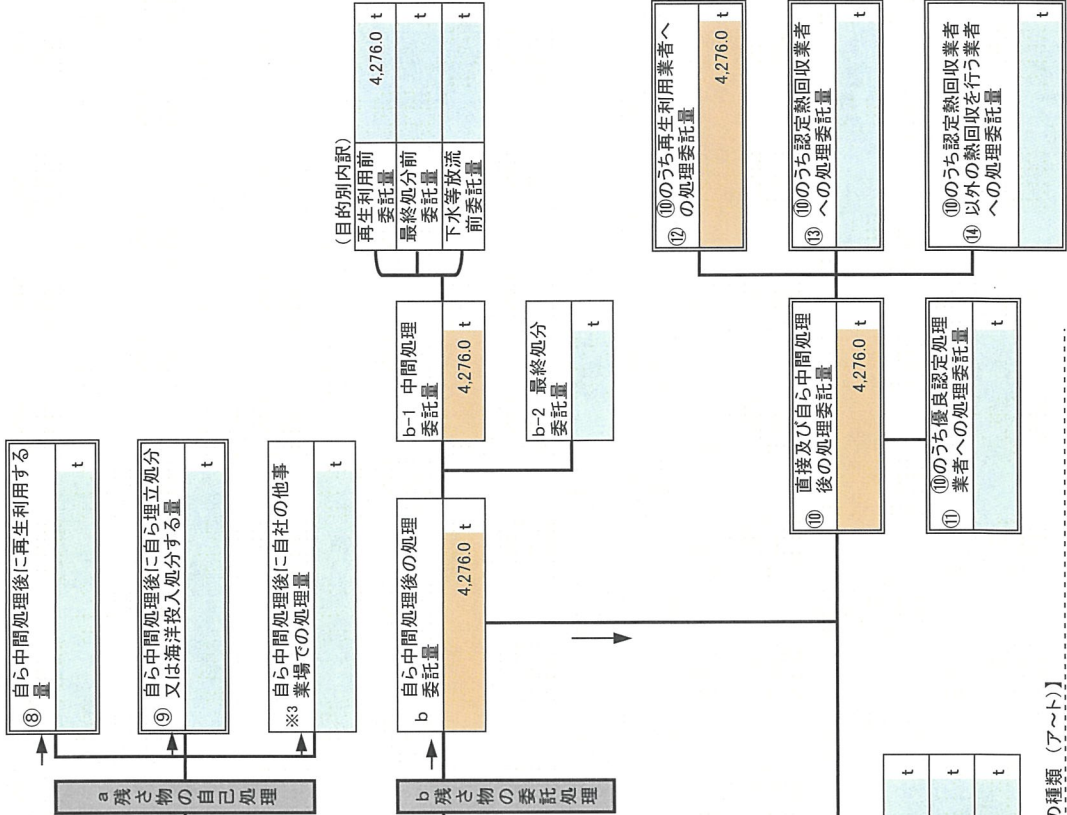


注) 右上のフローには、令和8年度の目標量を記載してください。下の表には、令和7年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和7年度実績
① 排出量	12,084.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	7,808.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	4,276.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	4,276.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

事業場名称 : 溝口瀬谷しみコン株式会社 瀬谷レミコン工場

2-2	法定	自主
	○	



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物の死体
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ジ. 鉱さい
 - タ. がんき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他